Q & A 被覆資材価格高騰対策緊急支援事業

【R7.8.29時点】

項目	番号	質問	回答
1 事業内容	1	本事業の趣旨を教えてください。	価格が上昇している農業用ビニール資材の価格高騰の一部を支援し、農家負担の軽減を図ることを目的としています。
1 事業内容	2	本事業の仕組みを教えてください。	事業の仕組みとしては、県から「鹿児島県被覆資材価格高騰対策緊急支援事業事務局」(以下「事務局」)へ支援補助金を交付し、農業者からの申請に対して、事務局から農業者へ支援金を交付する仕組みです。
1 事業内容	3	補助金の算定方法について教えてください。	①農業者(個人事業主) 令和6年の青色申告決算書における「諸材料費」の7%(上限3万円) ②農業者(法人) 直近の決算書における「諸材料費」の7%(上限3万円) ③認定新規就農者 令和7年1月1日以降の営農開始後申請日までに購入した「農業用ビニール資材費」の7%(上限3万円) ※算定額に1,000円未満の端数がある場合は端数を切り捨てた額となります。
2 支援対象者	4	県外の農業者も参加できるか。	①県内に住所を有する個人事業主 ②県内に主たる事業所を有する法人 が対象となります。
2 支援対象者	5	事業に参加できる農業者の要件はありますか。	①農業者(個人事業主)、②農業者(法人)、③認定新規就農者 個人事業主の場合は青色申告を行っている農業者に限り、 ただし、令和7年1月1日以降に営農を開始した者は認定新規就農者に限り、申告方法に関わらず対象とします。 認定新規就農者は認定書の写しも必要になります。 また、次の1～3の要件を全て満たす必要があります。 1 県内に住所を有すること又は県内に主たる事業所を有すること。 2 申請日時点において、営農しており、引き続き営農する意思を有すること。 3 申請日時点において、生産性向上に取り組む意思を有すること。(申請書内のチェックシート提出)
3 支援内容	6	本事業において、農業者一人当たりの交付額に上限はありますか。	1人あたり3万円が上限となります。 3万円又は「諸材料費」の7%いずれかの低い金額が交付金額になります。
4 被覆資材の支援対象	7	対象となる被覆資材はどのようなものか。	当事業は農業用ビニール資材の価格高騰の一部を支援するため、直近の決算書類における「諸材料費」を補助対象としております。
4 被覆資材の支援対象	8	畜産農家でも諸材料費の支出はあり、事業対象には園芸農家以外も含まれるとの認識でよいですか？	畜産農家も対象となります。
5 手続き関係(農業者)	9	市町村から諸材料費に対する助成を受けている場合はどうなるのか	市町村から今回対象とする諸材料費に対して別途支援を受けている場合は、補助金の調整を行います。
5 手続き関係(農業者)	10	申請者と振込口座の名義人が異なってもよいか。 (例 夫の申請で妻の口座等)	同一にしてください。
5 手続き関係(農業者)	11	農業者(個人)の場合は青色申告決算書の写しのみで納品書等の書類はいらぬのか。	農業者(個人・法人)の方は決算書の写しが必要になります。「諸材料費」の内訳までは提出を求めません。 認定新規就農者の方は、令和7年1月1日以降の営農開始後に購入した「農業用ビニール資材」が分かる納品書や領収書等の写しが必要になります。
6 手続き関係(新規就農者)	12	納品書・領収書・請求書いずれかの日付が1月以降ならよろしいでしょうか	購入したと証明できる書類の日付が令和7年1月1日以降の営農開始後～申請日までなら対象となります(新規就農者の場合)。
6 手続き関係(新規就農者)	13	青色申告を実施している場合にも認定新規就農者認定証の写しが必要ですか？	農業所得の青色申告を行っている場合は決算書の「諸材料費」の7%が対象となるため、認定書の写しは不要です。
7 手続き関係(法人)	14	法人の方は決算書の「諸材料費」が対象とあるが、決算書に「諸材料費」の項目がない場合はどうなるのか？	法人の方で「諸材料費」の項目がない場合は「諸材料費」に該当する「農業用ビニール資材」が含まれる項目で申請してください。 なお、内訳の確認をさせていただく場合があります。

Q & A 被覆資材価格高騰対策緊急支援事業

【R7.8.29時点】

項目	番号	質問	回答						
8 手続き関係 (重複事業)	15	他の事業で被覆資材の張り替えや、マルチ資材等の補助を受けている方は対象となりますか？	<p>今回申請する「諸材料費」の一部に他の事業を活用して整備をしたものがある場合は調整を行います。申請書に他の事業を活用したかチェックをする欄を設けており、チェックがある場合は確認を行います。県又は国補助を受けている場合も調整を行いますので申請書の「6 その他の助成に関する確認」の欄に記入をお願いいたします。</p> <p>受けている場合は市町村名と支援事業名、受給額を記入ください。</p> <table border="1"> <tr> <td>市町村名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支援事業名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受給額</td> <td></td> </tr> </table> <p>申告決算書の「諸材料費」に当事業以外の補助を受けた資材代が含まれている場合、別事業で受給した金額を除いた額が対象となります。</p> <p>例 申告決算書の「諸材料費」が50万円の方で補助事業(当事業以外)で10万円受給した場合、今回の申請対象は別事業で受給した金額(10万円)を除いた40万円が対象となります。 決算書の「諸材料費」:50万円…① 別事業の受給額:10万円…② 今回の申請対象費:①-②=40万円…③ 交付申請額:③×7%:40万円×7%=2万8千円 よって40万円×7%=28,000円が当事業での交付申請額になります。</p>	市町村名		支援事業名		受給額	
市町村名									
支援事業名									
受給額									
8 手続き関係 (重複事業)	16	かんしょの基腐病被害に対する支援「さとうきび増産基金事業(かんしょ重要病害虫被害対策事業)」の補助を受けている場合はどうなるのか？	<p>今回申請する「諸材料費」の一部に「かんしょ重要病害虫被害対策事業」の補助を受けた資材が含まれている場合は、その資材に対する補助金額を申請書の「6 その他の助成に関する確認」の欄に記入をお願いいたします。</p> <p>受けている場合は市町村名と支援事業名、受給額を記入ください。</p> <table border="1"> <tr> <td>市町村名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支援事業名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受給額</td> <td></td> </tr> </table> <p>例 申告決算書の「諸材料費」が50万円の方で「かんしょ重要病害虫被害対策事業」で100万円受給(うち農業用ビニール資材分は10万円)した場合、今回の申請対象は該当事業の対象となった資材分(10万円)を除いた金額となります。</p> <p>決算書の「諸材料費」:50万円…① 該当事業の受給額:100万円 うち農業用ビニール資材分:10万円…② 今回の申請対象費:①-②:50万円-10万円=40万円…③ 交付申請額:③×7%:40万円×7%=2万8千円 よって40万円×7%=28,000円が当事業での交付申請額になります。</p>	市町村名		支援事業名		受給額	
市町村名									
支援事業名									
受給額									
8 手続き関係 (重複事業)	17	降灰対策事業は重複する事業ではないという認識でよろしいでしょうか	<p>今回申請する「諸材料費」に降灰対策事業で補助を受けた資材が含まれている場合は、降灰対策事業の補助金額を除いた額が対象となります。 (申請方法は27番をご参照ください。)</p>						
9 説明会	18	事業説明会の日程について各地域(同じ地域)で複数回実施される見込みですか？1回のみですか？	<p>各地域を下記の区分で分けて実施予定です。 本土:①鹿児島(2箇所)、②南薩(3箇所)、③北薩(3箇所)、④始良・伊佐(2箇所)、⑤大隅(2箇所)、⑥曾於(2箇所)の各地域2~3箇所 離島:種子島、屋久島、徳之島、大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島の各1箇所 回数については現時点(8月上旬)のものになります。今後説明会の日程などによっては変更などもありますのでホームページをご確認ください。</p>						
9 説明会	19	説明会の追加はあるのか。説明会のない市町村の場合はどうするのか。	<p>現時点追加の予定はありません。 説明会のない市町村の方は申し訳ありませんが、お近くの説明会に参加をお願いいたします。 また、申請方法等で不明な点は事務局へお尋ねください。 今後説明会について変更等があった際はホームページで公開いたします。</p>						